

# SPA9000 での Syslog サーバの実行

---

## 目次

### [概要](#)

[SPA9000 上での Syslog の実行方法を教えてください。](#)

### [関連情報](#)

## 概要

この記事は、Cisco Small Business 製品のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援する一連のドキュメントの 1 つです。

### Q. [SPA9000 上での Syslog の実行方法を教えてください。](#)

A.

#### ステップ 1:

ここで SPA を設定して SIP メッセージをキャプチャするには、次の手順を実行します。

Linksys パートナーは、syslog サーバ ツール ( slogsrv.exe ) を LinksysPartner 接続からダウンロードできます。

ここで VAR を入手するには、次の手順を実行します。

- i. 『Product Utilities』を参照してください。
- ii. [Linksys Voice System] をクリックします。
- iii. [SPA Utilities] をクリックします。
- iv. 最後に、SPA デバイスの [Syslog Server] をクリックします。

ここで SPs を入手するには、次の手順を実行します。

- i. 『Technical Tools』を参照してください。
- ii. [SPA Utilities] をクリックします。
- iii. 最後に、SPA デバイスの [Syslog Server] をクリックします。

#### ステップ 2:

ファイルをコンピュータに保存し、解凍します。実行可能ファイルをダブルクリックすると、DOS コマンド ウィンドウに似た画面が表示されます。このウィンドウを開いたまま、次の手順に進みます。

#### ステップ 3:

SPA9000 の Web ベース セットアップ ページにアクセスします。手順については [ここ](#) をクリックしてください。

#### ステップ 4:

[Admin Login] と [advanced] をクリックして、次に [System] をクリックします。[Miscellaneous Settings] で、次のフィールドに入力します。

**Syslog Server:** ( syslog アプリケーションを実行するコンピュータの IP アドレス )

**Debug server:** ( syslog アプリケーションを実行するコンピュータの IP アドレス )

**Debug level:**3

**ステップ 5 :**

次に、回線 1 または回線 2 をクリックして ( どちらの回線を使用しているかに基づいて )、[Sip Debug] オプションで [full] を選択します。

**ステップ 6 :**

をクリックします。 .

**ステップ 7 :**

これでトラフィックが表示されるはずですが。

**ステップ 8 :**

すぐにエラーをキャプチャするために、**syslog** の実行を維持し、問題が発生しているポイントで手順を繰り返します。すべての SIP メッセージをキャプチャしたら、ウィンドウを閉じます。

**ステップ 9 :**

syslog アプリケーションが保存されている場所に移動します。実行したばかりの syslog メッセージを含むファイル ( メモ帳 ) があるはずですが。syslog アプリケーションのファイル名の例は **syslog514.log** です。

## **関連情報**

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)